



きらくなたり

発行者 鈴木 忠好
発行日 H29.11.1
No. 8

好天に恵まれた文化の日、8人の子供達とそのお母さんが、芋ほりに参加してくれました。私達の心配をよそに、大きく育った芋を見つけ、子供達も大興奮。夢中で芋掘りに取り組みました。お母さんたちは我が家との姿をスマホで撮りまくり。大きな芋を土産に貰つて、みんな大喜びでした。いい思い出になつたことでしょう。

大きいサツマイモが
コロコロ！



脚の丈夫な会員の皆さん



早朝は雨だったのですが、参加された12名の皆さん、気迫に押され、西の方は高齢になつていまです。今回、運転を引き受けさせてもらつた飯田さん、渡邊さん、山田さん、の三台の車に分乗し出発！

五色沼トレッキング

トレッキング出発地点の物産館前で記念写真を撮り、緑の松に包まれた赤や黄色の木々が、鏡のように柳沼の水面に映るのを見て、皆さんのテンションはマックスです。風もなく、澄み切つた空気の中、くっきりとそびえる磐梯山の山容や、紅葉の木々の間にアケビを見つけたり、歩いて行く先々に次々に現れるコバルト色や、青緑色の沼を見たりする度に大きな歓声がわきました。

「熊が出るんじゃないの。」との心配の声がありました。これでは出るはずもありません。

最後の毘沙門沼に着いたときは快い疲労感と満足感に満たされて二コ二コでした。便乗の車に迎えに来いただき、お昼を食べて帰路につきました。お土産を買って、見渡す限りの黄金の稻穂のなびく中、皆さん満足そうな笑顔で帰つてきました。運転してくださったお三方、有難うございました。

(菅原秀司さん寄稿)



気楽な小唄(抜粋) 一お座敷小唄一

- 1 過ぎる時間は矢のごとし 残る時間はあと少し 今の時間をいきいきと 過ごす私は幸せよ
- 2 若い時にはイケメンも ピチピチお肌の乙女らも 歳を重ねりやみな同じ いっぱいからげて高齢者
- 3 笑う門には福来る 病気薬の話より 若い時分の武勇伝 のろけ話に花が咲く
- 4 あんたと連れ添い何十年 今でも愛しているけれど たまにや息抜きお互いに 明日の暮らししがまた樂し
- 5 先にあの世に出た人は 心の中にいつまでも 後に残った私らは 迎え来るまで 生き生きと